

いしおか



“子育て応援できるカフェ”

子育て中のママがリラックスできる空間を…
子どもと一緒に来れる場所を…
0歳から来れるカフェをつくりました！



SECOND cafe

SECONDcafe オーナー
山口 裕介さん

● お店をはじめたきっかけを教えてください。

前職がとても忙しく、子供のことや家のことが何もできていなかったんです。仕事では、子育て支援のことばかり考えているのに、自分の家族には何もできていないなって。それで、考え直して仕事やめてカフェ開いちゃいました（笑）元々妻にもその考えを話していて、だったら辞めちゃえばって後押ししてくれたんです。

● お店のこだわりを教えてください。

子育て中の女性がリラックスできる場所を目指して、店内各所に工夫を凝らしています。お店に入るとまず靴を脱ぐようになっていて、ベッドカフェのスタイルになっています。ミルク用のウォーターサーバーや、ベビーベッドを置いているので、赤ちゃん連れのお母さんも安心して利用してもらえます。先日は、生後1か月の赤ちゃんを連れてお母さんが来店されて、喜んでもらえました。また、スタッフには子育て中のお母さんや、ばあば世代にお願いしています。温かい料理を食べられるよう、提供するタイミングにもこだわっています。

● 今後やってみたいことを教えてください。

子育て中の方たちが集まれる場所として、カフェだけではなく、子育て情報の発信や、育児のセミナーなどのイベントも企画していけたらいいなと思っています。市役所の前という立地を活かして「じゃあ今、聞いてきたら」って紹介できるかな、と。今後、幼稚園等と連携したイベントやワークショップなどもやっていけたらと考えています。

スタッフのシフト曜日指定

子育て中のママや保育士をしている方たちが働いているので、「働きやすい職場環境づくり」の一環として、曜日固定でのシフト制としています。



SECONDcafe
(セカンドカフェ)

🕒 10:00~17:00
📍 石岡市石岡3165-1
☎ 080-5401-6380

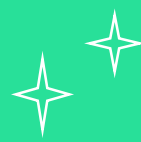
男女共同参画通信では、男女共同参画の推進という視点から石岡市で活躍されている方を紹介しています。

この人を紹介してほしい、こんな活動をしている人がいる、といった情報がございましたら、政策企画課までご連絡ください。

働き方改革で



魅力的な職場づくり



仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれる

誰もが働きやすい仕組みをつくる「働き方改革」について考えてみませんか。

ワーク・ライフ・バランスとは…

仕事生活の調和が実現した社会は、『国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会』と定義されています。

ワーク・ライフ・バランスとは、仕事以外の生活を豊かにすることを目指すものではなく、仕事と仕事以外の生活の調和（バランス）がとれている状態のことで、ライフステージに応じて変化します。

企業側のメリット

- 従業員の心身の健康が保たれ、仕事への意欲向上につながります。
- 企業のイメージが良くなり、優秀な人材の確保・定着が期待できます。
- 業務の効率化や生産性向上に効果があります。

将来的にみるとメリットが多くなります。

夫の家事時間・育児時間は増加傾向

妻は家事時間が減り、育児時間が増加

子供がいる世帯のうち、6歳未満の子供がいる世帯について、過去20年間の夫と妻の家事時間及び育児時間の推移をみると、夫の家事時間は12分、育児時間は31分増加しています。一方、妻の家事時間は1時間1分の減少、育児時間は1時間2分の増加となりました。

	夫		妻	
	1996年	2016年	1996年	2016年
家事時間	5分	↑ 17分	4時間8分	↓ 3時間7分
育児時間	18分	↑ 49分	2時間43分	↑ 3時間45分

資料：社会生活基本調査結果

女性の活躍を促進するためには、パートナーである男性の意識を変えると同時に、保育・介護の環境等を充実させることが重要な課題となっています。

石岡市では、男女がともに働きやすい就業環境となるように、セミナーの開催や情報提供を行う等の支援に取り組み、企業を応援しています。

ワーク・ライフ・バランス補助金を活用してみませんか？

育児・介護を抱える従業員対策

就労規則等の見直し

石岡市では、働くすべての人が仕事や家庭生活及び地域活動を両立することができるよう、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るために市内事業者が実施する事業に対して、事業費の一部補助を行います。



対象

市内に事務所または事業所を有する企業、法人、農業、商工会等

対象事業

- ワーク・ライフ・バランスに関する研修
- ワーク・ライフ・バランス推進を目的とする社内環境の整備
- 育児休業や介護休業の取得促進及び復帰支援 など

上記にあてはまる事業実施に係る経費（講師謝礼、交通費、会場借上費等）

補助金額

補助対象事業に要する経費の2分の1に相当する額で、5万円を限度

申請は随時受け付けています。ぜひお問い合わせください。

石岡市 ワーク・ライフ・バランス補助金



令和元年度男女共同参画事業セミナー 開催報告

企業向けセミナー

いしおかイクボス企業同盟を対象としたセミナーを開催しました！

第1回



いま職場に求められるハラスメント対策

～ハラスメントのない職場づくり～

日時 令和元年8月6日(火) 13:30～15:00

場所 石岡市役所 201会議室

講師 桂 香代子氏

一般財団法人女性労働協会 第2事業部部長

ハラスメントは、受けた従業員を深く傷つけるだけでなく、企業等に大きな損失を与える深刻な問題です。企業としていかに予防・防止していくか、事例を通して考えました。いつ誰しもハラスメントの当事者となり得るため、組織として企業が対策に取り組むべきだと教えていただきました。

令和新時代！職場と部下に求められる新たな管理職スタイル

～イクボスのすすめ～

日時 令和2年2月19日(水) 13:30～15:00

場所 石岡市役所 301・302会議室

講師 塚越 学氏

(株) 東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部
チーフコンサルタント
NPO法人ファザリングジャパン理事

働き方改革による長時間労働の是正や有休休暇の取得促進、ワーク・ライフ・バランスの推進など変革が求められています。セミナーでは、イクボスになるため、共に働く部下、スタッフのワークライフバランスを考えた職場でのコミュニケーションや動作について学びました。

第2回



育児と仕事の両立に向けて ～ ママとパパがいつも笑顔でいられるコツ ～ * * * * *

講師：育休後コンサルタント®
山口 理栄 氏

日時：令和元年11月30日(土)13:00～15:30

場所：ふれあいの里ひまわり館 介護研修室



講師からは、総合電機メーカーに勤めながら2人の子どもを育て、部長職まで務めた経験や仕事と育児に関する最近の傾向など具体的なお話を聞くことができました。職場復帰後にそれぞれの状況を知ってもらうために上司と話し合うことやパートナーとも働き方、子育ての方法をよく話し合うことの大切さを学びました。また、熱心なグループディスカッションが行われました。

各グループで育児と仕事の両立について情報共有しました。山口さんからもアドバイスをもらうことができて勉強になりました。



家事・育児についてお互いの希望や夫婦で話し合っておくべきことをパートナーワークシートを使ってすり合わせました。不安だったことも話し合うことができてよかった。



パパはお天気キャスター

～子育て・家事・互いを尊重し支え合う正木家のルール～

日時：令和2年2月22日(土)13:00～15:30

場所：ふれあいの里ひまわり館 ふれあいホール

講師は、働く時間がひとと違う「お天気キャスター」歴30年を超える気象予報士・正木明さんです。テレビで実際行っている天気予報を再現しながら予報の見方や豆知識などとともにお天気キャスターとしてのライフスタイルを紹介し、子育てや家事について正木家のルールなど交えながらお互いを尊重し支え合うことの大切さを話していただきました。

講師：気象予報士・防災士
正木 明氏



出前講座

茨城県と連携し、児童・生徒を対象に男女共同参画をテーマにした出前講座を実施しています。令和元年度は、東成井小学校5・6年生、石岡小学校6年生、石岡中学校2年生、石岡第二高等学校2年生を対象に実施しました。

令和元年11月7日（木） 石岡中学校 2年生



ゲスト講師として保育士(男性)と消防士(女性)を招き、性別にとらわれない職業選択について学びました。女性、男性どちらかの割合が多い職場での職場環境や、その職業を選んだきっかけ、やりがいを感じる部分について伺いました。性別に関係なく、そういった職場で活躍する講師の方から、これから職業選択する生徒の皆さんにメッセージをもらうことができました。



令和元年12月12日（木） 石岡第二高等学校 2年生



10代から考えておきたい将来のこと ～働き方と暮らし方～

茨城県女性プラザより講師を招き、結婚、出産、働き方について、事前に実施したアンケートの結果を交えながら考えました。働くということの現状や出産休暇制度等を学び、将来の働き方について学びました。



令和元年度 男女共同参画学習会 「みんなが輝ける石岡市をどう作っていくか」

石岡ハーモニーネットと石岡市の共同事業として女性の活躍推進をテーマとしたセミナーを開催しました。
日時：令和元年10月15日（火） 午前10時～
場所：石岡市役所メロディアスホール

1部

女性が活躍する社会を目指して ～茨城県における女性活躍推進の取組み～

講師：茨城県女性活躍・県民協働課長
大谷 美恵子氏



女性活躍推進が求められる背景や、女性活躍がもたらすメリット、茨城県をはじめとする地方自治体における取組み、女性活躍を推進する上での課題等についてお話をいただきました。

2部

女性活躍推進をテーマに、パネルディスカッションを行いました！ 「女性活躍」とは？何が求められるのか？

みんなが輝ける石岡市を目指して ～女性活躍推進がもたらすメリット～

女性活躍推進を進めるために何が必要か、何を変える必要があるか？を考えました。女性が働き続けられる環境や仕事と家庭を両立するための取組みを伺いました。

パネリスト：大谷 美恵子氏（茨城県女性活躍・県民協働課）
谷島 朋子氏（石岡ハーモニーネット代表）
大塚 由美氏（社会福祉法人泰仁会法人本部事務局総務課長）
長谷川 淳一氏（石岡市政策企画課）

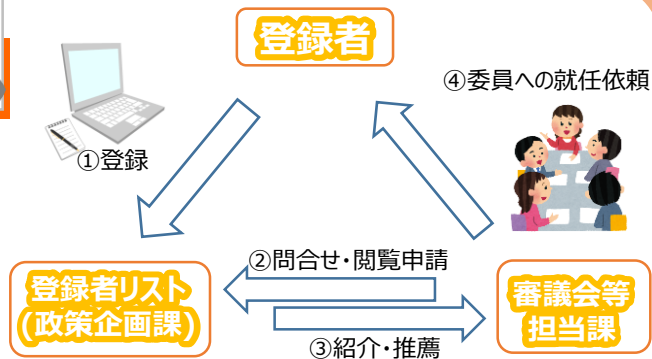
石岡市女性人材登録制度への登録者を募集しています

石岡市では、政策の方針を決める審議会などへの女性登用を推進しています。

女性人材登録制度は、登録いただいた方を、市の各審議会等へ委員として紹介する制度です。自薦・他薦は問いませんので、ぜひご登録をお願いいたします。

対象者：市内に在住の18歳以上の女性

申請は随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。



石岡市女性人材登録制度

